

令和7年度 相模原市孤立対策推進地区対応訓練の実施について

災害時に孤立するおそれのある地区において、情報の受伝達や救出・救助等の対応の確認を目的として、「土砂災害の発生により、道路や通信等が途絶し、孤立した」という想定の下、地域住民を始め、消防、警察、自衛隊等の防災関係機関が連携した事前対策訓練を内閣府と共催で実施します。

1 実施日時

令和7年11月29日（土）午前9時から正午頃まで

2 実施場所

青野原グラウンド（緑区青野原2118）及び周辺地域（道志川等）
（荒天時は青和学園体育館（緑区青野原1250-1）で実施）

3 訓練参加機関

地域住民（相模湖地区単位自主防災組織、津久井地区単位自主防災組織、自治会、要配慮者利用施設の職員等）、㈱AIRWOLF、東京電力パワーグリッド㈱相模原支社、日産自動車㈱相模原部品センター、消防団（相模湖方面隊及び津久井方面隊）、神奈川県警察（津久井警察署及び航空隊）、川崎市消防局航空隊、陸上自衛隊（第4施設群）、相模原市（危機管理局、緑区役所、津久井消防署及び市オートバイ隊等）

4 訓練内容

- （1）さがみはら1分間行動訓練
- （2）情報伝達訓練（衛星携帯電話、川崎市消防局ヘリコプター）
- （3）孤立対策推進地区における備蓄機材（発電機及び救助工具セット）の取扱訓練
- （4）心肺蘇生法、AED取扱訓練及び簡易担架を使った搬送訓練
- （5）応急給水訓練
- （6）情報収集訓練（県警ヘリコプター、市オートバイ隊、ドローン（㈱AIRWOLF及び津久井消防署））
- （7）自走架柱橋及び渡河ボートによる渡河避難訓練
- （8）ドローンによる救援物資輸送訓練
- （9）EV（電気自動車）による給電デモ
- （10）日本大学危機管理学部秦康範教授による講義

訓練のイメージ



▲ 簡易担架を使った搬送訓練



▲ 情報伝達訓練（ブルーシートサイン）

5 取材について

取材を希望される場合は、11月28日（金）までに危機管理統括部へご連絡ください。

問合せ先

危機管理統括部

042-707-7044（直通）